



COTEN とは何か



この資料の対象者

- COTENの活動を詳しく知りたい人
- COTENで働きたいと思っている人

目次

01 COTENについて

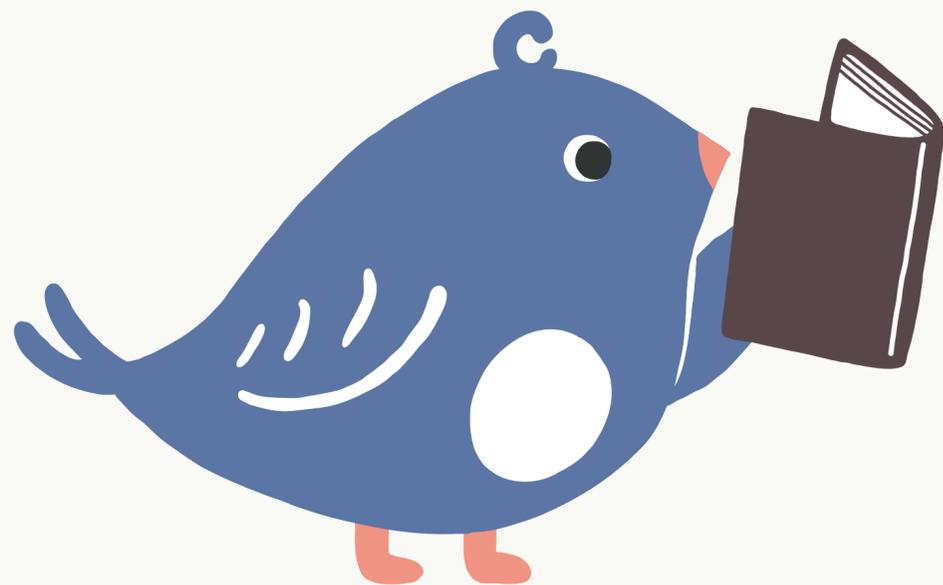
02 COTENの取り組み

- COTEN RADIO
- COTEN Co-lab
- COTEN Commons構想
- 人文知インテリジェンス機関
- 研修
- 世界史データベース

03 COTENで働く

COTENについて

About COTEN



会社概要

会社名	株式会社COTEN
存在意義	人文知と社会の架け橋になる
設立	2016年2月
事業内容	メディア事業、研修/コンサルティング事業、世界史データベース開発事業
所在地	福岡県福岡市中央区大名2-6-11 Fukuoka Growth Next
代表取締役	深井 龍之介
従業員数	52名(業務委託含む)

沿革



PURPOSE

人文知と社会の架け橋になる



「人間とは何か？」という根源的な問いに向き合い、
その営みを覆う世界を読み解き、再構築することで生み出される知

平易に言い換えると...

いろんな社会や人間を知って相手を相手の文脈で理解しようとし、
対象との差分から、自分が「どう生きているか？」「どう生きるか？」を
考えることで生まれる知。

社会の変化が速い中、誰もが自分で考える必要がある時代。

複雑化する社会では、**多様な文脈を統合した視点・視座**が新たな意思決定の軸となる。

現代の意思決定の難しさ

-  **短期思考への偏り**
四半期決算主義による長期視点の欠如
-  **社会課題の複雑化**
単一の専門知では解決できない問題の増加
-  **社会の分断**
価値観の多様化による合意形成の困難
-  **前例のない問題の増加**
過去の成功体験が通用しない局面

人文知がもたらす視点の力

-  **長期的視点の獲得**
歴史からの学びによる未来への洞察
-  **構造的理解**
社会システムの背景と仕組みの理解
-  **感情・価値観との接続**
人間理解に基づく深い共感と行動原理
-  **多様な文脈の統合**
異なる時代・地域からの洞察の活用

人文知が具体的にどのように社会インパクトに繋がるか



歴史は時間的・地理的に広範囲のケーススタディ。様々な社会や人間を知ることによって視点の力を獲得することができる。

歴史を通じた理解が人文知がもたらす視点の力の獲得に寄与



埋め込まれた認知からの脱却

様々な時代・地域の人間の挙動を知ることによって、自分に埋め込まれている認知に気づく



パターン導出

多数の事例から成功パターン・失敗パターンを抽出することで、経験以外から学びを得られる



行動原理の把握

人はどのような状況でどのように動きやすいのか？を世界中の多数の事例から導き、行動原理を発見できる

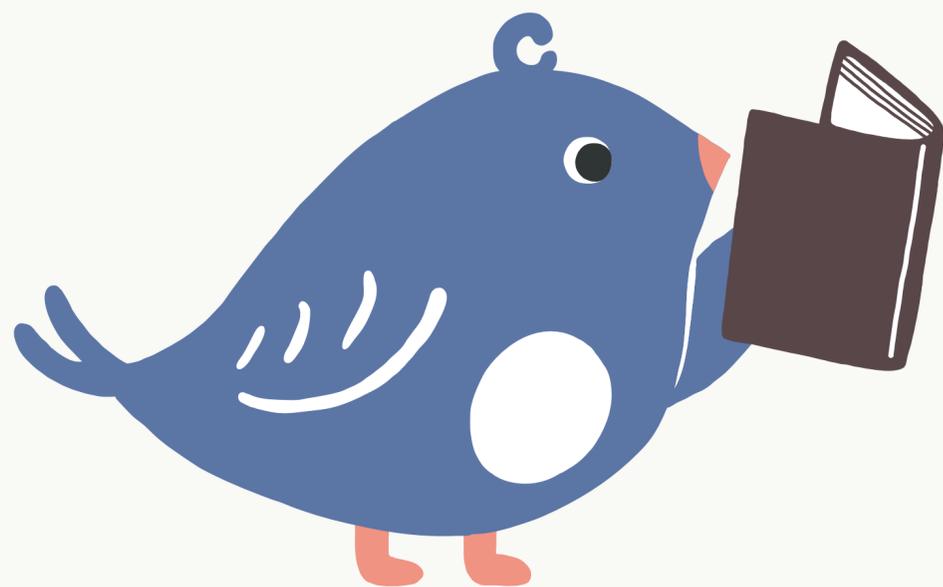


ストーリー理解と構造理解

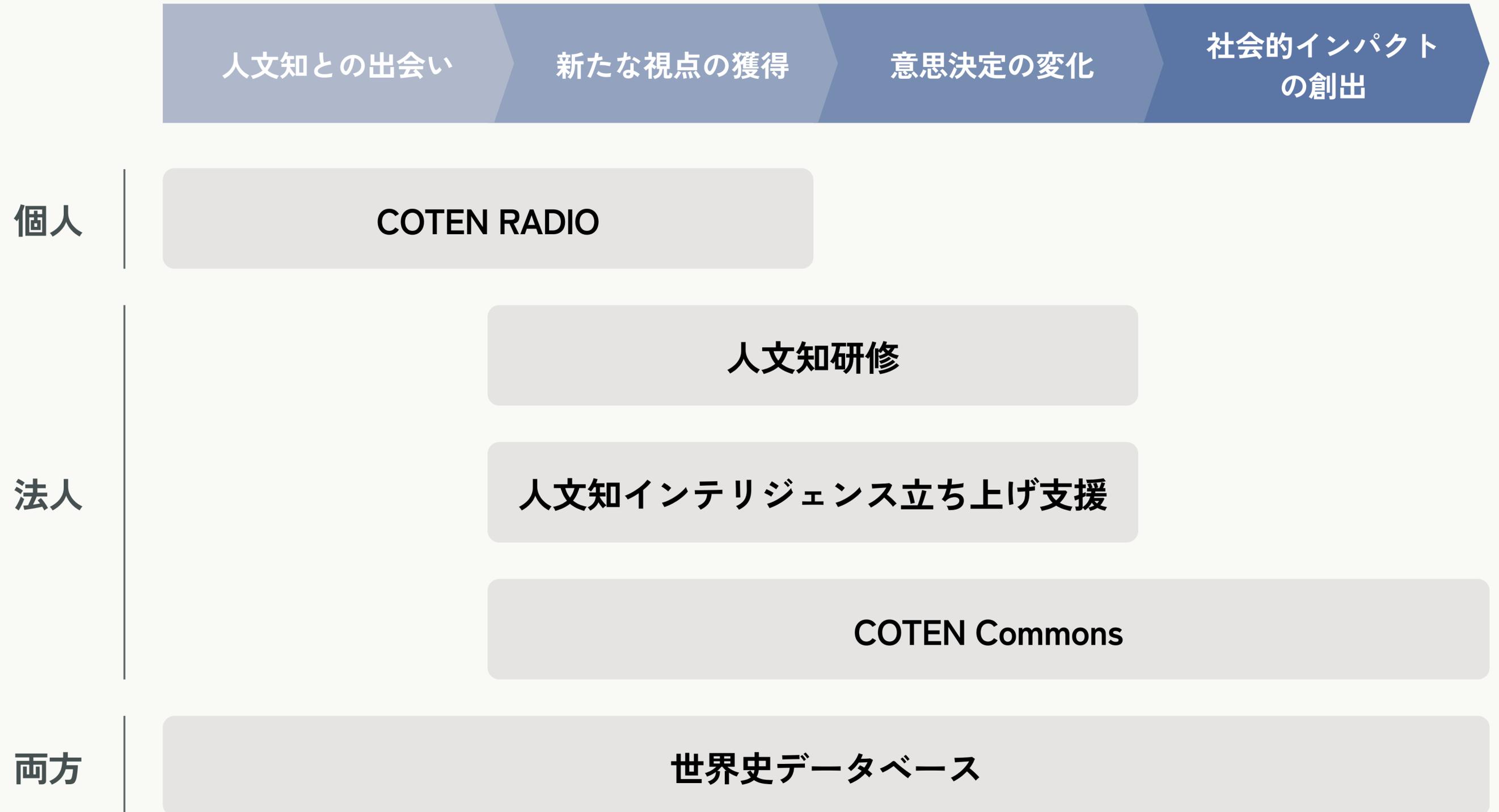
歴史はとっかかりとしてストーリーで理解でき、それを構造的な理解へ昇華することができるため学びやすい

COTENの取り組み

Pathways to purpose



取り組みの全体像



「人文知と社会の架け橋になる」を共に目指す仲間として
CREW制度を運営しており、CREWの皆さんと取り組みを協働。

※COTENの活動に共感し月々で金銭的にご支援いただいている方々

法人COTEN CREW
約100社

個人COTEN CREW
約12,000名

※2025年1月時点

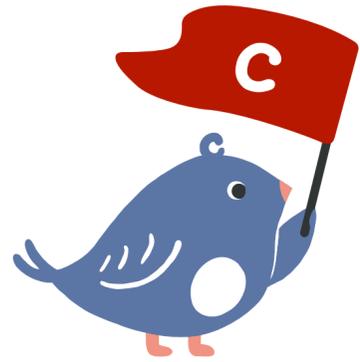


法人COTEN CREW

COTENの活動の応援から始まった、
「人文知と社会の架け橋になる」を共に目指す法人の仲間

→ CREWの[詳細はこちら](#)からご覧ください

- ・ COTENの活動を金銭的にサポートしている企業
- ・ COTENの他事業で得られたナレッジ・インサイトの共有や、法人COTEN CREWが集まったのナレッジ・行動の共有を通じた社会的波及効果を共創



個人COTEN CREW

COTENの活動の応援から始まった、
「人文知と社会の架け橋になる」を共に目指す個人の仲間

→ CREWの[詳細はこちら](#)からご覧ください

- ・ 月額1,000円から、COTENの活動を金銭的にサポートしてくれている人達
- ・ 個人COTEN CREWを対象にツアーやボランティアを集り、ともに活動。採用・ヒアリングなどの募集を行い、より深く関わってもらうことも
- ・ お礼の気持ちとしてCOTENからアーリーアクセス・CREW特典音源を提供中

COTENの取り組み - 個人

COTEN RADIO

Pathways to purpose



歴史を面白く学ぶコテンラジオ



物。苦しみを想像できる生き物。これが人間の希望。

人間は自分以外の誰かの死ぬ時に不幸だからといって人生がダメなわけではない。

歴史を学んで分かるのは、今まで歴史で起こったことのないことが、未来永劫起こらないとは限らないことです。

あるべき自分ではなく、やりたい自分に振り切ることが大事。どの方向で自分のエネルギーを爆発させるのか。

今回一番みんなに伝えたいのは、簡単に分かったと思わないこと。

諦めない人って本当強いんですよ。それがどんな状況であるかってあんま関係ないんですよね。

市場に評価されることをやっていても誰もが幸せになれないことが確定している。

国は国ができた時に滅びる理由が決まっている

人間って生きてるだけで99%価値出し切ってると思ってるんですよ。ラスト1%好きなことすりゃいい。

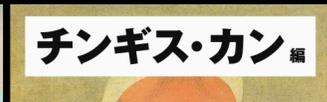
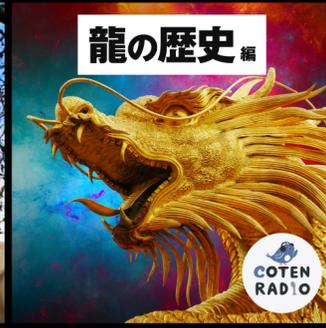


COTEN RADIO

歴史を面白く学ぶ

Podcast : <https://podcasts.apple.com/jp/podcast/id1450522865>

Spotify : <https://open.spotify.com/show/3qiAapMhh8UgWVfDWTsq2f>, Youtube : <https://www.youtube.com/c/cotenradio>





歴史の事例を通じて新しい視点を届け、人文知の重要性を知ってもらう番組。

1つのテーマにつき数十冊の本や論文を読み、多大なリサーチと会議を重ねて練り上げられた内容が29万人ものリスナーから支持を集める。



【実績】

- 2019年: Japan Podcast Award 大賞 & Spotify賞
- 2020年: Japan Podcast Award 大賞ノミネート & リスナーズ・チョイス3位
- 2021年: Japan Podcast Award 殿堂入り & リスナーズ・チョイス2位
- 2022年: ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 総務大臣賞/ACCグランプリを受賞
- Japan Apple Podcast ランキング総合最高1位
- Spotify総合ランキング最高2位

COTENの取り組み - 法人

COTEN Co-lab

Pathways to purpose



具体的な社会課題解決のための共創を主体的に行う企業横断型組織

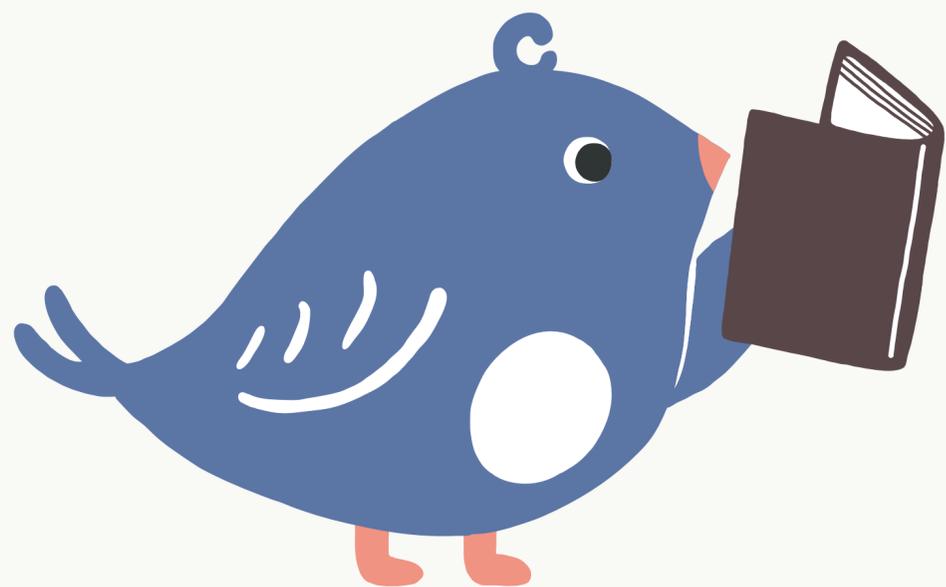
「Discover・Define・Develop・Act」の4フェーズに分かれたワークショップを実施。
初年度は「女性の社会参与」をテーマに5社が継続的に参加予定。



COTENの取り組み - 法人

COTEN Commons 構想

Pathways to purpose



COTENには現在、法人の関わり方として2つの枠組みが存在

法人COTEN CREW

定義・経緯

COTENの活動を金銭的に支援している、人文知と社会の架け橋に賛同する企業。2021年に開始し現在100社が参画。

役割

- ・ 継続的なコミュニティ形成
- ・ 法人COTEN CREWが集まったの知見・行動の共有を通じた社会的波及効果を共創

参加メリット

- ・ 共通の価値観を持つ企業間のつながり
- ・ 他企業の実践的知見から学び・新たな視座や視点の獲得

COTEN Co-LAB

定義・経緯

具体的な社会課題について深く学び、共創し、実践的な解決策を生み出す共創プラットフォーム。2025年4月に開始。

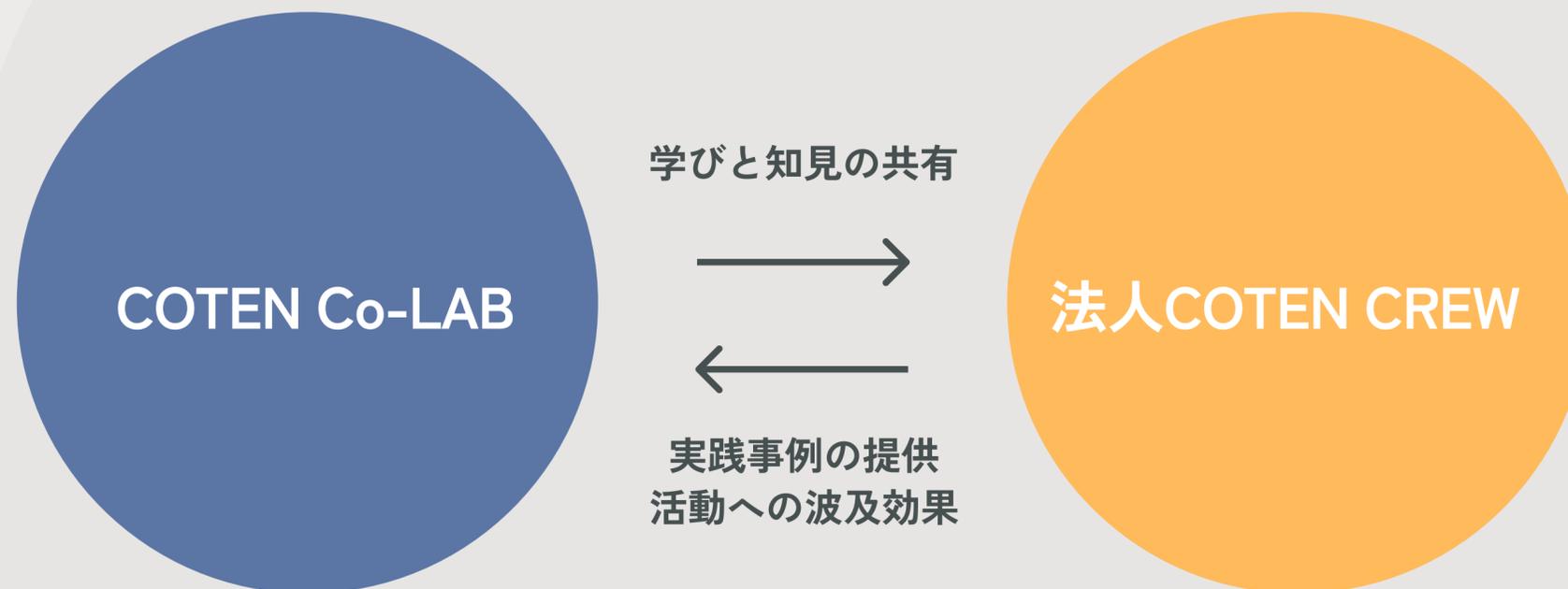
役割

- ・ 人文調査による課題の本質理解
- ・ 協働型ワークショップや実証実験の場を提供
- ・ 実践的なアクションプラン設計・評価

参加メリット

- ・ 課題理解からアクション立案まで協働
- ・ 他社との協働を通じた視点の創出と検証
- ・ 意思決定の精度向上と行動変容の促進

COTEN Commons



2つのコミュニティがインタラクティブに連携し
自社・社会変革の波及効果を広げる

協働し創発するための社会的連帯として2つのコミュニティを1つの枠組みにすることで、各コミュニティの実践的活動を推進・支援する

COTENの取り組み - 法人

人文知インテリジェンス機関

Pathways to purpose



人文知インテリジェンス機関立ち上げ支援

提携企業内に、「歴史や哲学・文化人類学などの人文知をベースにリサーチを行い
企業と社会が持続するための“新しい意思決定の視点”を提供するチーム」の設立を支援

提携企業



[岡野バルブ製造株式会社](#)



[株式会社サイバーエージェント](#)

なぜ人文知インテリジェンス機関が必要なのか？



いままで
利益・経済成長の追求
のみを求められた

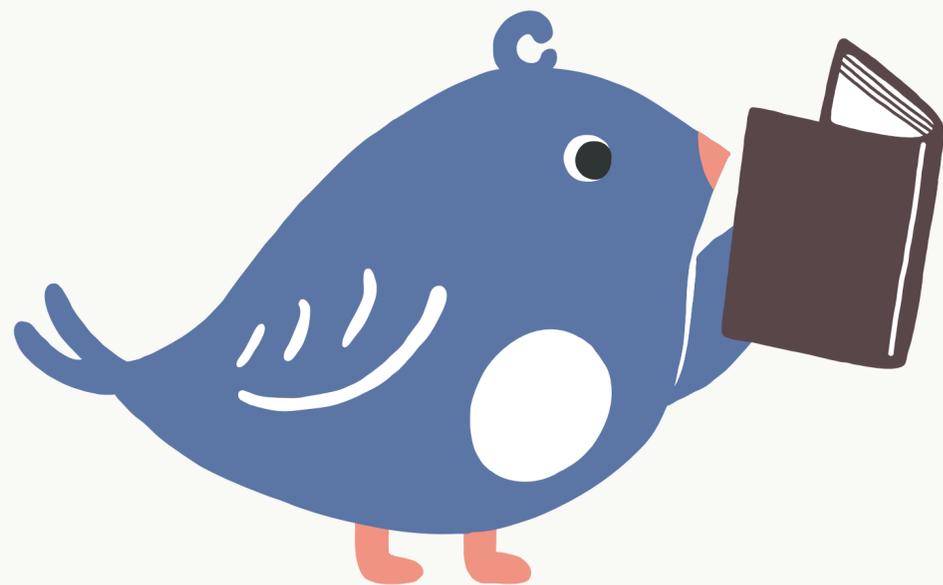


これから
社会(環境)価値の創出
も求められるようになる

社会・経済的なインパクトの両立 が求められる

マネジメント対象が金銭のみから金銭以外のもの・金銭的に測れない無形資産など、
「その先」まで含むように

持続可能な開発目標に於いても経済成長と同じく、単に定量的に測れるトレンドに追随するのではなく、**社会の変化の方向性を予測し、未来の企業独自の社会的存在意義を考慮して、主体的に行動を選択していく必要がある。**



COTENの取り組み - 法人

研修

Pathways to purpose

「人文知が課題解決のための文化形成に繋がり、行動変容を生む」ことを実証し、企業で活用していく支援を行う

COTENで歴史事例を調査して得たインサイトをもとに展開

研修で現在提供している人文知活用までのステップ



COTENの取り組み - 個人・法人

世界史データベース

Pathways to purpose

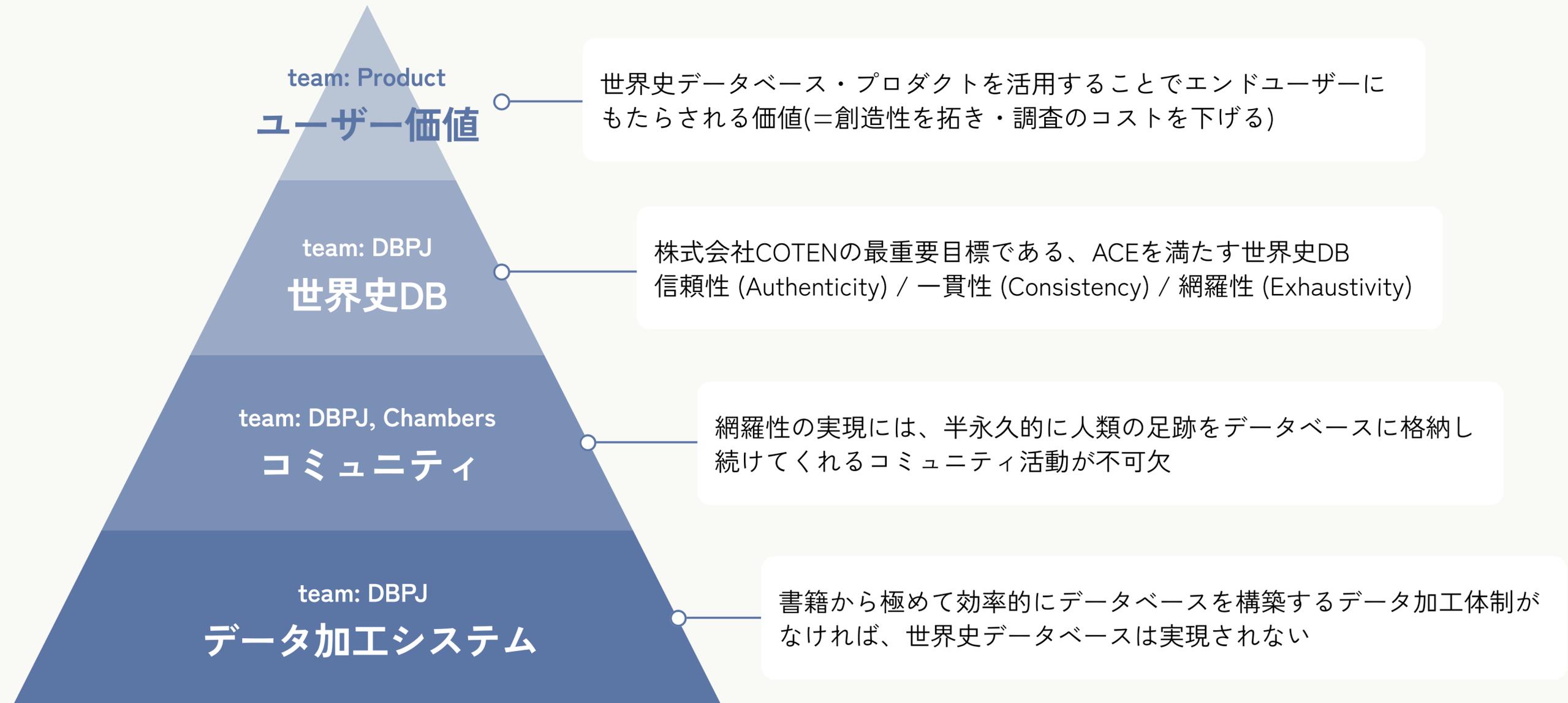




目的

歴史的事実の信頼性の高いデータを提供し、**多様な視点と認識を体験できる仕掛けを実現**することで、社会に対する新たなインサイトを得られる仕組みを作る

事業を通して創出する4つの成果とチーム編成



team: DBPJ

世界史DB

コミュニティ

データ加工システム

世界史DBそのものをデータの在り方・集め方も含めて開発する、データベース事業部の中核を担う組織

人類の歩みをどう記述するか？どう保管するか？という難易度の高い問いに向き合う。また世界史DBという箱をただ作るだけでなく、そこにどのようにデータを集めるか？どのようにデータを使ってもらうか？までを管掌範囲としている。

ACE =COTENの世界史データベースが目指す価値



信頼性の高い参考資料にのみ依拠する
出典情報を明確する



統一的なルールで
情報が整理されている



あらゆる歴史情報を蓄積する
情報の偏りを避け、中立性を保つ

team: Chambers from DBPJ

コミュニティ

更新され続ける人類の足跡を収集し、 世界史データベースの"守り人"としての半永続的な活動を行う組織

世界史データベース実装後の世界での "普通の人々の振る舞い" をつくる人たち (=未来を先んじて実験するコミュニティ)
世界史データベースの一般公開までは「歴史データの入力〜クリーニング」と「データ入力加工システムのユーザーテスト」を担う。

Chambersの3つのミッション

収集・入力

書籍の歴史情報をデータベースに
格納できる形に成形・入力する

整理・分類

歴史データを展開できるように
メタデータ（タグ）を付与する

承認

収集データやAIで機械処理した
データの正確さを確認・承認する

「人文知調査のコストを下げる」と「集積した世界史データを網羅的に使い創造性を拓く」を2チームで推進する組織

人文知調査は非常に広範囲の本や論文を対象に調査するため、複数人で数ヶ月～数年かかってしまう。人文知が活用されるようになるために、このコストを大幅に削減する必要がある。また同時に、集めた世界史データを使って人の創造性を拓く。



調査で必ずハードルになる大量の読書を効率化するAI。本のどのページに欲しい情報があるのかを教えてくれる。



深く広い理解に寄与するため、様々な世界史データを様々な見方で見られるプロダクト。

開発体制

スクラム開発(2週間スプリント)

CTO 1名 / Product Manager 1名 / Project Manager 4名 / Data Manager 2名 / Community Manager 2名
Engineer 9名 / Designer 1名

技術スタック

フロントエンド

- Next.js
- TypeScript
- React.js

データ可視化

- Deck.gl
- D3.js

データストア

- PostgreSQL
- Snowflake
- Meilisearch
- Qdrant
- Neo4j

クラウド

- AWS
- GCP

API & サーバーサイド

- GraphQL
- Nest.js(TypeScript)
- Python

インフラストラクチャ as Code

- Terraform

その他

- QGIS
- AI推進

私にとっての人文知

われわれにとって

本当に大切なものは何か、再点検し続ける活動

DBPJ / CTO
tom

大阪府出身。京都大学総合人間学部中退、国際基督教大学教養学部卒業。2010年にクックパッド株式会社に入社。2014年より海外事業展開に携わり、スペイン・イギリスに赴任。グローバル版のレシピ検索システムの開発を主導した。2021年より副業でCOTENに関わり、2022年10月より現職。



私にとっての人文知

脱出ボタン

Product / Designer
Kohei Morikami

岡山県在住。同志社大学経済学部卒業。約10年間スタートアップの経営に携わり、CPOを務める。エンジニア・デザイナーとしてもOtomoni, ON THE TRIPなど多数のプロダクトの立ち上げと開発に関わる。2024年9月よりCOTENに参加し、デザインに従事する。コンテンツ消費オタク。



私にとっての人文知

疑いながら、愛で希望を見いだす態度

DBPJ / Project Manager
Reina Shimabukuro

沖縄県出身。横浜国立大学経営学部卒業。在学中、事業を通じた社会課題の解決に関心を持ち、NPOでのインターンシップを経験。卒業後は、組織・人事コンサルティング企業に入社し、採用支援に従事。出産を経てアメリカに移住。2023年よりCOTENに参画し、プロジェクトマネージャーとしてデータ収集・品質改善プロジェクトに取り組んでいる。



私にとっての人文知

Stories to change you

Product / Engineer
Taisei Klasen

7歳まで福岡・博多で過ごし、アメリカへ移住。20歳でオレゴン大学を卒業。在学中にNIKEでインターンを経験し、そのとき貯めたお金を元手に世界一周の旅に出る。その後、米Googleにソフトウェアエンジニアとして入社。2024年に日本へ移住し、COTEN・世界史データベース事業部に参加。ボードゲームが好き。



COTENで働く

Work in COTEN



Personal Responsibility

自分の意思で選択・決定をし、実行した上でその結果を受け止め、改善することに責任を持つ

株式会社として「人文知と社会の架け橋になる」という前例のない存在意義を果たすため、全てのメンバーが自律的に考え、動き、改善することで組織を前進させる。

Inclusiveness

組織のメンバーを、同じ目的を持った仲間として尊重する

メンバーには組織における全てのことに発言権・行動権がある。コミュニケーションスタイルを尊重することでチームで働く人の力を生かし、より良い決断と推進を行う。

Self Compassion

自分への慈しみ

メンバーが自分に対して素直であり続け、自分の心身を健康でサステイナブルな状態に保つことで十全にOSを駆動させ、他の行動指針を実行する。

エンジニア

- ・ リードフロントエンジニア
- ・ フルスタックエンジニア
- ・ バックエンドエンジニア
- ・ AIリサーチエンジニア
- ・ 検索エンジニア(スポット)

→ 各職種の最新の募集状況・詳細は[募集要項](#)をご覧ください。
エンジニア職については[カジュアル面談](#)をオープンしておりますので、そちらもご検討ください。

メンバーインタビュー



https://note.com/coten_inc/n/nb6e3e3695ba2



https://note.com/coten_inc/n/n593a01cc60b6

働き方



勤務場所 フルリモート(四半期に一度東京にオフラインで集合)

勤務時間 フルフレックス

給与 時給制(経験・能力を考慮して決定します)

面接の流れ



オファー・業務委託契約の開始

COTENでは業務開始からいきなりの正社員登用を行なっておらず、全ての人々が業務委託契約を通し、働き方の擦り合わせをしてからお互いが希望する場合に入社をしています。

COTENでは面接の時間を『お互いのことを知り、人文知と社会の架け橋になるために相互にどう関われるかを広く探す時間』と考えています。

気兼ねなくご応募ください。

※全体の流れは概ね1ヶ月程度となります。
※面談は原則オンラインで実施しています。